

令和4年度 越前市国高小学校スクールプラン

学校教育目標

進んで学び 心豊かで たくましく生きる児童の育成

<国高っ子の誓い>

- ☑ ふうし考える子
- ☑ こにこやさしい子
- ☑ のしくはたらく子
- ☑ らだをきたえる子



- ・学習指導要領
- ・第3期福井県教育振興基本計画
- ・越前市教育振興ビジョン
～人間力を高める教育の充実～
- ・保護者・地域の願い 児童の実態

めざす学校の姿

- 一人一人が確かで豊かな学びを育む学校
- 命を輝かせる夢と希望のある学校
- 郷土愛と思いやりの心を育む学校

めざす児童の姿

- 進んで学び、よく考える子
- 思いやりと感謝の心を持つ子
- 明るくなかよく郷土を愛する子

めざす教師の姿

- 豊かな人間味があふれる、子どもとともに汗をかく教師
- 使命感、責任感、情熱があり、協力、協働する教師
- 地域と積極的に関わり、信頼と期待に応える教師

重点目標

学級経営の充実

- ◎互いに認め合える温かい学級づくり
- 支援体制の充実

- ・いじめのない人間関係づくりを進めるとともに、集団活動を通して、すすんでつながろうとする力を育てる。
- ・家庭や地域と連携し、いじめ・不登校の未然防止、早期発見、早期対応に努める。
- ・児童の個性やよさを伸ばし、適切に対応していく特別支援教育を推進する。
- ・児童の様子に気を配り、適切に教育相談を行い、児童理解に努める。
- ・様々な体験学習を通して、夢や希望を持つ児童を育てる。

- 楽しく学校に通っている→児童90%
- 先生はわかってくれる →児童90%
- 先生は子どもを理解 →保護者90%

豊かな心と健やか

- ◎道徳教育の推進と生活指導の充実
- 健康・安全教育の推進

- ・思いやりや助け合いの心を育む道徳教育、人権教育の推進に努める。
- ・様々な活動を通して、気持ちのよい挨拶や感謝の言葉を言える児童を育成する。
- ・多様な活動を通して、自己有用感を育む教育活動を実践する。
- ・運動の楽しさや取り組み方を伝え、自らすすんで運動に親しむ態度を育てる。
- ・危機予測・回避能力を育成する安全教育の充実に努め、命を大切にし、自分で命を守る意識を育む。

- 元気な挨拶と感謝の言葉 →児童90%
- 早寝早起き朝ごはん →保護者90%
- すすんで運動に取り組む →児童90%

確かな学力

- 基礎・基本の確実な定着
- ◎学習意欲が継続される授業の実践

- ・基礎学力の定着を図り、タブレット端末を有効に活用し、よくわかる授業づくりに努める。
- ・進んで計画的に学習を行うことができるよう、家庭学習を工夫する。
- ・並行読書、朝読書、親子読書を通じ、本に親しむ機会を増やす。
- ・新たな知識や視野の広がり深まりが生まれるような学習を展開する。
- ・自ら考え、生き生きと表現し、自分の思いを伝え合うことを楽しみ、考えを共有する時間を大切に授業づくりに努める。

- 授業が楽しい →児童90%
- 授業がよくわかる →児童90%
- すすんで読書や家庭学習に取り組む→保護者90%

家庭・地域との連携

- ◎開かれた学校づくり
- 家庭教育、社会教育との連携

- ・保護者との連絡のデジタル化を推進し、ホームページや各種たより等を通して、情報発信に努める。
- ・地域の人材を効果的に活用し、地域と連携した豊かな体験活動を行う。
- ・家庭と連携し、感染症、食育、ネット利用・情報モラル等、心身ともに健康な生活習慣を身に付けるよう努める。
- ・保護者連絡会等を計画的に実施し、家庭が安心して子育てに取り組めるような支援に努める。
- ・家庭・地域・学校協議会との連携を推進し、教育活動の改善に努める。

- 学校のホームページを見る →保護者80%
- 地域の人材を活用している →教職員90%
- 情報モラルの指導をしている →保護者90%

<業務改善目標>

- ・学校閉庁日（8/13～15, 12/29～1/3）の設定。 ※越前市共通
- ・出勤時刻の把握によるワークライフバランスの実現 ※越前市共通
- ・18:30 完全退勤に努める。
- ・休日（土日祝祭日）及び時間外の出勤削減

- ・教育活動全体の見直し、精選、カリキュラムマネジメントによるスリム化。
- ・ムリ・ムダ・ムラを排除し、持続可能な目標設定による業務の工夫。
- ・DX推進による業務効率向上。文書事務、会議、打ち合わせ等の効率化。
- ・退庁時間の設定。早出、遅出勤務の促進。